

たなかクラブだより令和7年11月号

大会名	種目と成績
全日本カデット選手権 (広島県)	<ul style="list-style-type: none"> ◆13歳以下シングルス 3回戦(ベスト64): 茂田航季 2回戦: 富岡弦大 1回戦: 茂田翔紀 ◆男子ダブルス 3回戦(ベスト32): 富岡弦大／茂田航季組
中学生新人戦 (ブロック大会)	<ul style="list-style-type: none"> ◆県西ブロック 1年男子優勝: 島村航平 1年女子優勝: 真下碧 ◆中ブロック 男子新人の部優勝: 茂田航季 準優勝: 富岡弦大 5位: 石井永真 ◆女子新人の部準優勝: 松嶋凜
小田原市秋季クラス別団体戦	<ul style="list-style-type: none"> ◆男子1部 準優勝: Aチーム(南木暁汰・田尻瑛洋・煤田竜也・伊藤祐馬) ◆男子2部 準優勝: Bチーム(森田将市・深澤健太・渡邊凜士・富岡弦大) ◆男子4部 優勝: Cチーム(落合誠・吉野瑞木・茂田翔紀・茂田悠稀)
静岡県スポーツ少年団兼ニッタク杯オープン大会	<ul style="list-style-type: none"> ◆男子中学生の部 3位: 深澤健太 ◆男子カブの部 3位: 茂田悠稀

全日本カデット選手権(広島県)

中学1年生以下の部に出場した小4の翔紀君は1・2ゲーム先取後逆転負けしたもののとても内容の良い試合でした。航季君の2回戦はナショナルチームに入っている選手でしたが、フルゲームの大接戦で最後に11-9で勝った時は感動しました。素晴らしい試合でした。弦大君は福岡県石田クラブの選手に2回戦で2-1リードから惜しくも逆転負けしましたが内容は負けていませんでした。特に現在強化しているドライブの威力やラリーが強くなっています。

ダブルスは3回戦に進出してベスト32でした。皆さんよく頑張りました。そして皆さんの成長を感じた大会でした。



出場した選手と保護者



男子ダブルス3回戦 富岡弦大／茂田航季組

中学生新人戦ブロック大会

中ブロック(平塚・秦野・伊勢原・中郡)新人の部に出場した1年生トリオの茂田航季君が優勝、富岡君が準優勝、石井永真君が5位に入賞しました。

新人女子の部では松嶋凜さんが準優勝しました。

県西ブロックは1年男子で島村航平君と1年女子で真下碧さんがそれぞれ優勝しました。

その他、県西ブロックの大野蓮君と中ブロック芦川紘君が県大会に出場します。

県大会も頑張ろう！



松嶋凜

富岡弦大

茂田航季

石井永真

芦川紘



島村航平



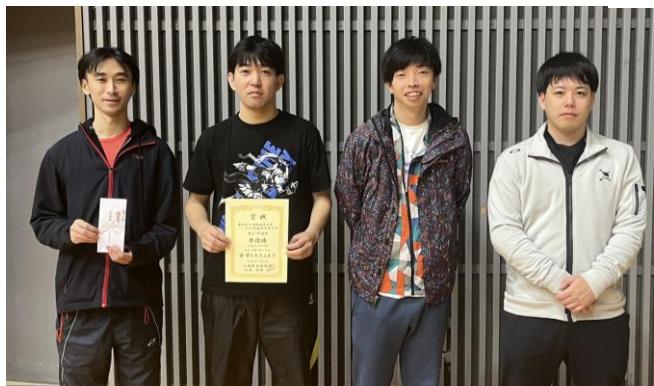
真下碧

小田原市秋季クラス別団体戦

小田原市クラス別団体戦は現役バリバリの1部から、小学生や経験の浅い人、年配の人達が出席する下位クラスまであります。実力に応じてクラス分けして5チームでリーグ戦で試合するため、試合数も多く接戦も多くなるので楽しめる大会です。
たなかクラブから4チームが出場しました。1部に出場したAチームは南木瞭汰君と友人たちのチームで準優勝。2部に出場したBチームも準優勝。4部に出場したCチームは優勝しました。
また、この大会の開会式で全日本ホカバに出場した4人の選手に祝い金が支給されました。



富岡弦大 渡邊凜士 深澤健太 森田将市



田尻瑛洋 南木瞭汰 煤田竜也 伊藤祐馬



落合誠 茂田悠稀 茂田翔稀 吉野瑞木

静岡県スポ少大会兼ニッタク杯

静岡県スポ少兼ニッタク杯で、男子中学生の部で深澤健太君は準決勝で修学館中のエースに敗れたものの3位入賞です。また、茂田悠稀君は2年生ながらカブの部に出場して3位に入賞しました。



深澤健太



茂田悠稀

全日本ホカバ出場で表彰

7月に行われた全日本小学生選手権（ホカバ）に出場の4選手が小田原卓球協会から表彰され祝い金を頂きました。皆さんの今後の成長がとても楽しみです。



茂田悠稀 吉野琉太 吉野明琳 茂田翔紀

年末たなかクラブ杯のお知らせ

毎年恒例のたなかクラブ杯を開催します。参加資格はたなかクラブ卒業生とジュニアAの皆さんです。
試合方法は従来通り、実力を調整したブルス大会です。
要項と申し込みは卓球場に張り出しますが、ラインでの申し込みもOKです。会費は昼食付の1000円です。
OBの皆さんには仲間に声をかけて参加してください。

壊れたボールが多くなっています

卓球場で使う破損したボール代が毎月10万円以上になっています。皆さんのご協力をお願いします。

ほとんどのボールが練習中に床に転がっているボールを踏みつぶしたものです。
足元に転がっているボールは拾って使いましょう。

